点訳・音声訳ボランティア（奉仕員）の養成・研修

鹿児島県視聴覚障害者情報センターには、約200名の点訳・音声訳ボランティアの方々が登録されています。

点訳・音声訳ともに、当センターで実施している奉仕員養成講習会を受講、全課程を修了後、ボランティアとして登録、活動していただきます。

養成講習会のご案内は、当センターのホームページをご覧ください。

盲ろう者通訳・介助員の養成・派遣

【養成】 盲ろう者（視覚と聴覚の両方に障害がある方）が日常生活を送るために必要な移動および視覚情報・聴覚情報の提供等のコミュニケーションの支援をする人を養成しています。

【派遣】 鹿児島市を除く鹿児島県在住の盲ろう者に対して、通訳・介助員を派遣します。

※利用登録が必要です。

同行援護従業者養成研修会

（詳細はお問い合わせください）

交通のご案内

【ハートピアかごしま　バス停（正面玄関前）】

●鹿児島交通　12 番線

【玉江小前　バス停】

●鹿児島市営バス　1・5・24 番線

●JR九州バス・鹿児島交通

※駐車場に限りがあります。公共交通機関をご利用くださいますようご協力をお願いいたします。



（2024年12月 改訂）

鹿児島県視聴覚障害者情報センター【視覚部門】



〒890-0021
鹿児島市小野一丁目1番1号
ハートピアかごしま3階

TEL：099-220-1814（貸出直通）
FAX：099-228-6211（貸出専用）

メール：
shikaku@shichocenter.kagoshima.kagoshima.jp

ホームページ：
鹿児島県視聴覚障害者情報センター　検索

開館時間：8:30～17:00
休館日：
火曜日
（祝日の場合はその次の平日）
年末年始
（12月29日～1月3日まで）

こういうことを
やっています



身体障害者手帳(視覚障害)を
お持ちで、鹿児島県在住の方であれば、
ご利用いただけます。
利用料は無料です。

点字資料・録音資料の貸出・製作

◎ 点字資料・録音資料を貸出しています

「こんな本ありますか？」

「△△という作家の本ありますか？」

「絵本、ありますか？」

など、お気軽にお問い合わせください。

当センターにない場合は、全国の視覚障害者情報提供施設等から借り受けてお送りいたします。

全国で探しても資料がない場合は、当センターで製作(点訳・音声訳)いたします。

※「サピエ」への登録等についてもお問い合わせください。

「サピエ」とは:視覚障害者及び視覚による表現の認識に障害のある方々に対して点字、デイジーデータをはじめ、暮らしに密着した地域・生活情報などさまざまな情報を提供するネットワークです。日本点字図書館がシステムを管理し、全国視覚障害者情報提供施設協会が運営を行っています。

「サピエ」ホームページ
https://www.sapie.or.jp/

プライベート点訳・音声訳

◎ 点訳・音声訳のご依頼を受け付けています

テキスト・取扱説明書・歌詞など、点訳・音声訳してほしいものがございましたら、ご連絡ください。

内容等によっては時間がかかりますが、個人からのご依頼を受け付けています。

※団体等からの点訳・音声訳依頼の窓口は(社福)鹿児島県身体障害者福祉協会(TEL099-228-6271)になります。

機関紙の発行

◎ 毎月、機関紙(情報センターだより)を発行しています

内容 ： 新刊点字図書・新刊録音図書・テキストデイジー図書・「サピエ図書館」情報・ちょっと便利な生活用具・県からのお知らせ・情報センター等からのお知らせ・よく読まれている墨字図書情報など

※墨字版・墨字拡大版・点字版・音声デイジー(CD)版・メール版で発行しています。ホームページにも掲載しています。

中途視覚障害者緊急生活訓練

病気や事故などで中途で見えにくく・見えなくなった人のQOL(生活の質)の向上のため、日常生活においての工夫のしかた等の助言・支援、便利な道具の紹介等をしています。また各種相談もお受けします。

訓練の内容 ： 本人の希望することを支援します。

- ●コミュニケーション(点字・音声パソコン・文字の書き方など)
- ●移動(手引き・白い杖の使い方・地理の把握方法など)
- ●便利な用具の紹介・利用方法
- ●日常生活に必要なこと(調理・電話のかけ方など)
- ●相談
- ●その他

**※訓練・相談を希望される方は予約が必要です。
詳しくはお問い合わせください。**